

起因物、事故の型：その他の起因物 - 激突されの死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	業種小コード	労働者規模
1	8~9	2Fホールにて、車イスに座っていた入所者の姿勢を直そうとした所、急に動き出した為、入所者の足が当人左膝正面にぶつかり強打した。	55	130201	50~99
1	7~8	自宅から行く途中、地下鉄に乗車し、駅で乗り込んでくる客に強く押され、手摺りに左側胸部を強く押し付けられた。	55	80209	50~99
1	15~16	園庭で外遊びをしている際、走ってきた5歳男児とぶつかった。後ろからだったため体勢を崩し、鉄骨にぶつかり股関節を骨折した。	55	130201	10~29
1	19~20	夜勤業務中、ホールで利用者を見守りしていたとき、強度行動障害の特性があらわれる利用者が急に不穏になり、右頬を殴られて襟元を掴まれたため、離そうとすると左腕を反対方向に曲げ上げられ、右頬を打撲し、左肩を捻挫した。	33	130201	50~99
1	11~12	病棟ナースステーションで患者見守り中、「トイレ、トイレ」という訴えがあり、興奮している様子もあったので、車椅子トイレへ連れて行った。認知症があり、指示動作が入りづらかった為に、便座に座る前にズボンと下着を下げるよう話すが、そのまま便座に座ろうとした為、ズボンと下着を下げようと介助したところ、患者が左手で腹部を力強く殴るように拳で叩いた。	33	130101	500~999
1	18~19	精神科保護室にて、患者に食事を職員2名で持っていき対応しようとした際、現認者が扉を開けたとき患者が飛びだしてきて、襲いかかってきた。その際、被災者が制止しようとしたが押さえられず、患者に片手で投げとばされ、肋骨を負傷した。当初、痛みがあるものの我慢していたが、症状が悪化した。	66	130101	100~299

1	16~ 17	トラックで運んできた牛を牧場内で降ろす作業をしている際、牛が暴れ出してしまい、被災労働者の右肩にぶつかって負傷した。	61	70101	1~9
2	13~14	売場で仕事をしていた際、女兒（小学1年生位）が飛び出してきた、後からぶつかられ（女兒は止まろうとしたが止まりきれなかった）右ふくらはぎを打撲した。	55	80209	500~ 999
2	17~18	利用者様をご自宅に送り、車イスからベッドに移乗させる際、利用者様の頭が胸部に強くぶつかった。痛みが日に日に強くなったため受診したところ、胸部骨ヒビと診断される。	46	130201	10~ 29
2	23~24	当保育園の園庭にて、園庭から保育室に戻る際、園児を並ばせながら誘導させていたところ、広げていた左手に園児がぶつかり、親指の付け根を捻って親指が逆方向を向いた。	43	130201	10~ 29
3	13~14	イサダ漁作業中、乗組員が足を滑らせ、体ごと他の乗組員の左足膝付近に勢いよくぶつかり負傷した。	42	70201	1~9
3	13~14	店裏（厨房の奥）に保管している生ビールサーバーの樽の交換中、二段に積まれた樽の上部の樽を持ち上げた際に下の樽が横転し、左足の左上箇所に乗った。	41	140301	10~ 29
3	8~9	施設内1Fフロアで食事後の服薬介助時、入居者に前方から左顔面、左上腕部、左鎖骨部を殴打され、同付近を足蹴りされる。	44	130201	100~ 299
3	17~18	施設内において、夕食介助業務に従事していた際、利用者へ薬の入ったコップを配っていたとき、近くにいた別の利用者（リクライニング車椅子に横たわっていた）が突然起き上がり、車椅子から降りようとした為、コップを持ったまま支えようと右手を伸ばすも支えきれず、右側臥位で転倒し、被災者の左足の上に利用者がもつれるように倒れ、左膝を骨折した。	46	130101	500~ 999
3	14~15	子ども達とドッチボールをしている時、近距離でボールを投げられボールを取った際バランスを崩し横向きにこけて、左後頭部と左耳下あたりを強打して、頭にこぶがで、歯のかみ合わせの部分がはずれ、銀歯も	50	130201	10~ 29

		とれてしまった。脳震盪と診断され、約1週間の自宅安静が必要となった。			
3	12~13	改札口で勤務中、女性から痴漢行為を受けたとの申告を受け、駅長室に応援を要請後、事情を聞いていると急に逃げ出そうとしたので制止したとき、右首筋と顎を殴られ、もみ合っているときに右足親指を強く踏まれた。	44	40101	100~ 299
4	11~ 12	介護サービス利用者宅の洗面所で、利用者が低血糖をおこし倒れてきたので、利用者の背後に回って支えたときに、背中が反りかえるような状態になり腰を痛めた。	58	130201	30~ 49
5	9~ 10	当院3階病棟にて、普段から暴力行為がある統合失調症の71歳女性患者を入浴のため、ベッドのまま入浴室まで移動した。患者の左側に立ち右袖の病衣を外し、左側を向かせようと手前に引き寄せた途端、患者が右手で被災者の右脇腹を3回程たたき、疼痛が発生した。疼痛が軽減したため自宅で様子を見ていたが、しばらくしても疼痛が治まらなかった。	49	130101	100~ 299
5	16~ 17	施設内ホールにて、利用者の見守り支援を行っていた際、急に後方から男性利用者に背中を叩かれる。痛みが残り、頸椎を痛めていたことが分かった。	47	130201	30~ 49
5	10~ 11	一般家庭の引越業務で、マンションの玄関前でマンションの廊下に台車を並べて作業をしていた。室内からテーブルを運搬し台車に積み込む途中で、手伝おうとした被災者と現場担当者の連携が取れず、テーブルに顔面、右肩、右胸部を打ちつけ打撲した。	47	170101	100~ 299
5	9~ 10	保育所の園庭にて、保育業務を行っていた際、児童を抱いて立っていた当該職員に対し、他の児童が前方から走ってきてぶつかり、左太ももと左膝に筋挫傷および膝靭帯損傷を負った。	60	120109	50~ 99
5	15~ 16	2階中間浴側内脱衣室で利用者様を入浴後、整容の為洗面台へ手引き誘導し車椅子に座って頂こうとした時、利用者様がバランスを崩し倒れそうになった為、支えようとしたが、利用者様が上に乗った状態で共に転	49	130201	100~ 299

		倒した。			
5	16～ 17	保育中、子供と園庭でおしくらまんじゅうをしていた際にバランスを崩して倒れ込み、地面に右手を強く打った。	69	130201	10～ 29
5	8～9	体育館で児童指導中、子どもが蹴ったドッジボールが目に当たった。	25	170209	1000 ～ 9999
5	14～ 15	被災者が、スライサーにてスライスした生肉の取り上げ作業中に前屈みになったところ、側に設置していた解凍機のスライド扉を機器説明中の加害者が開けたため、扉の金具が腰に当たり、腰を負傷した。	64	10109	300～ 499
5	16～ 17	事業所2階勉強室にて子供達に勉強を教えていた時、他の部屋の子供が入室してきて部屋にあった鉛筆削り器を手に取り持って行こうとした際に、振り向き様に鉛筆削り器を持っていた手を振りかぶるように振り回したため、ちょうど後ろを通りかかった被災者の顔面にぶつかってしまった。	46	130201	1～9
6	15～ 16	支援室にて放課後等デイサービスの支援中、玄関から外にとび出した児童を止めようとして、転倒した。	54	130201	10～ 29
6	16～ 17	厨房にて、トレイディスペンサーに載っていたトレイ（20枚くらい）を別の作業台に載せ替えようとして持ち上げた時、ディスペンサーの鉄板が跳ね上がってしまい、右手小指に勢いよくぶつかり、指先が切れた。	67	80209	50～ 99
6	15～ 16	放課後等デイサービスの事業の勤務中に、ある児童が他の児童に足蹴りをしていたため、制止した際、児童の肘が右目に入り込むように当たる。その後、右目の見え方に違和感（電灯が消滅するような感じ）が現れ、視力の低下も自覚するようになった。	59	130201	10～ 29
7	10～11	1回目終了後に次回ショーの準備を行うため、機材置場に向かい歩いている途中、女性ゲスト（2人組）とすれ違った際、突然左肩を殴られた。女性ゲストとの距離はお互いが難なく通行できる程度の幅は空いていた。	24	140302	10000 ～

7	15~16	勤務中、不意に背後から飛びつかれ全治2週間の頸椎捻挫との診断をうける。発生時、他児童の指導をしていたために背後から来る児童に気づけなかった。	30	130201	—
7	12~13	化粧品・薬品売場で、お客様を接客後に歩きかけたところ、再度呼び止められて振り返った際、左側から来られたお客様とぶつかって接触。左目上部を負傷した。	65	80201	300~ 499
7	9~10	利用者の家を出発した直後、送迎車内で利用者の1人が走行中にシートベルトを外し、ドアのキーを解除して外に出ようとしたため制止してたところ、利用者が数回頭突きをし、顔面に頭頂部を強く打ちつけてきた。そのため、利用者の頭が顔面（特に鼻の部分）に直撃し、鼻骨2ヶ所を骨折した。	50	130201	1~9
7	17~18	保育所で0、1歳児クラスを担当する被災者は、被災当日の夕方クラスにて保育をしていた。入口のドア前で、膝立ち状態で周りにいる幼児と遊んでいたときに、室内の端から保育者（被災者）に向かって走ってきた幼児に対応しきれず、左足の辺りに不意にとび込んできた幼児の身体が当たり、左足太ももに挫傷を負った。	23	130201	30~ 49
7	8~9	本社工場1階において、完成した弁当8個を入れたコンテナを手で持って運んでいたところ、盛付作業を行っている者の後ろを通りかかった瞬間、その者が振り向いたためぶつかり、仰向けに倒れ、床で腰を強打ち、第1腰椎を骨折した。	58	10109	100~ 299
9	0~1	被災者（以下「甲」という）は、就業場所にてホーム監視、巡回業務に従事していた。甲はトイレから駅事務室へ移動する為、駅構内通路を急ぎ足で向かっていた際、右側から走ってきた男児（4歳位）と接触した。男児は甲の右足に体ごと接触してきた為、甲はバランスを崩し、左手を地面に着き転倒した。（男児に怪我はなし）事故直後は痛みがなかったが、約20分後痛みが出てきた為、病院へ行き、治療を受けた。	29	170201	50~ 99
9	17~	施設に来所する前から自閉症の成人利用者の状態が悪く、頓服薬を服用して様子を見ていた際、パニックを起こし、左手の甲にかみついてし	47	130201	10~

	18	まった。			29
9	16～ 17	製作所工場K1の8機建屋8棟L階部分の塗装工事を終えて、その作業近辺の清掃及び片付け作業中、3～4階部分で同じ作業を終えて清掃および片付け中の他の下請先従業員が誤って足場から転落してきて、接触し負傷したものである。	31	30203	1～9
9	11～ 12	図書館のカウンター業務中、利用者様より返却された紙しばいが左目に当たり、その後だんだんと腫れてきた。	41	170209	50～ 99
9	10～ 11	デスクにて記録を書いていた所、急に右側よりインスタントコーヒーの空き瓶を持った利用者様より右側頭部を殴られる。	60	130201	10～ 29
9	6～7	入居者の居室のセンサーが鳴ったため、入室しセンサーを切ろうとしたところ、入居者がベッド柵を外して振り回し、首を強打された、振り返ったところ、再度ベッド柵で右手を強打された。入居者には認知症の症状があった。	43	130201	50～ 99
10	11～ 12	運営しているテニススクールでの練習中、生徒の打ったボールがネットのボールに当たり、跳ねたボールを避けることが出来ず、右目に当たった事により受傷した。	59	120109	1～9
10	7～8	利用者の朝食の時間になったので、朝の着替えの介助をしていたところ、利用者に抵抗されて、その時利用者の肘が左手小指にぶつかった。	29	130201	30～ 49
10	12～ 13	テコンドーの大会での試合中に足蹴りを受け、左太ももに筋挫傷を負った。	25	170201	300～ 499
10	22～ 23	被災当日は営業車両で出庫し、業務についた。西口南側から乗せた男性客3名の内の1人に目的地への道順を何度も聞いたことで、いいがかりをつけられて、後部座席から首を絞められる暴行を受け負傷したものである。	70	40201	50～ 99
10	12～ 13	社会人野球チームと野球の試合練習を行った際に、一打席目に左足脛付近に打球が直撃したため、病院で検査したところ、左脛骨骨折と診断された。	29	11509	100～ 299

10	10~ 11	隔離室入室中の患者様の開放時間が到来したため隔離室前に行き、中で扉前で待っている患者様を目視し、扉を開きかけた時、内側より患者様が飛び出すように勢いよく扉を押され、右手を強くぶつけてしまい受傷した。重度知的障害の患者様であるため責任を問うことはできない。	25	130109	100~ 299
11	16~ 17	社内研修の一環として、ローラースケート場でローラーブレードを装着しチーム対抗戦を行っていたところ、自身がブレーキをかけた間際に後方から滑って来たメンバーと接触し、その勢いで壁に激突して足を負傷した。研修は通常出勤扱いである。	30	170209	500~ 999
11	8~9	回収先にてクリーニング品の回収作業中、フロアーのバックヤードにおいて、回収物の整理を行っていたところ通用口の鉄製のドアを急に勢いよく開けられ、ドアの目の前にいたため開いたドアが前頭部に当たり受傷した。	49	40301	10~ 29
11	4~5	当社介護付有料老人ホーム施設内居室にて利用者のオムツ交換の時、ベッド上で交換をしている時入居者が急に足を閉じようとしたため相手の膝が職員の胸に当たってしまい負傷したものである。（入居者は認知症身長140cm、体重37.1kgの方）	81	130201	50~ 99
11	15~ 16	転倒した入居者を車椅子に移乗後、部屋のベッドに座っていただくために前から抱え、入居者が前屈みの腰を折った状態で立たせ、入居者には、両腕を持ってもらい、入居者の頭部が、労働者の胸に当たっている状態で、看護部と共に入居者をベッドに移乗した。その際、入居者の頭部が労働者の胸に当たった状態で負荷と回転がかかった。	42	130201	30~ 49
11	8~9	園内において、レントゲン撮影のために部屋を出て、ドアの鍵を閉めようと後ろ向きになったところ、園生にいきなり背中を2回突き飛ばされ、負傷した。	46	130201	30~ 49
12	13~14	乗務（線員）中、車内に搭載されている折りたたみ補助椅子付近に立っていた。駅手前にて車内信号75kmが表示され、自動ブレーキが動作した際、その衝撃により折りたたんだ補助椅子が開き、椅子の脚が左足甲に直撃した。	30	40101	100~ 299

12	7~8	競馬場本馬場において、競走馬の引き運動中、ゲート内で、同馬が急にぶつかって来た際に、右足踝を踏まれ負傷したものである。	37	140309	1~9
12	18~19	施設内の2階フロアで、夕食後の服薬時の声掛け中、耳が聞こえにくい利用者の為、左耳に近寄り薬の事を声掛けした際、いきなり利用者の左側の頭が自分の目、鼻を直撃した。頭突きされたようになり、直後に左側の鼻から出血した。左目はコンタクトを装着していた為、充血、腫れ、涙が止まらなかった。	52	130201	10~29
12	17~18	水産売場にて、年末の売場変更作業中、上司から作業の仕方を注意された時、左後ろから臀部を膝蹴りされ、尾骨を骨折してしまった。	21	80201	100~299
12	15~16	厩舎内で競走馬の馬体チェックをしているとき、急に馬が暴れたので御そうとしたところ、馬の左後脚で右膝内側を蹴られた。しばらく様子をみたが痛みがあり、腫れていて動かすことができないので受診した。	33	70101	50~99
12	9~10	受傷者は、9階外壁の超高压洗浄を行っていた。現場に設置された落下養生ネットが一部邪魔になったので、洗浄水を出したまま片手でネットをたぐったところ、洗浄水が右手中指第1関節より1.5cm程上に当たり、指を切った。	30	30201	10~29
12	10~11	バス（ほぼ満車の状態）をホテル前バス停に停車した際、乗車待ちのお客様が15名程いた。乗車不可能なため、被災者は運転席を離れ、お客様に「次のバスをご利用ください」と案内し、乗車待ちのお客様に了承してもらったが、バスに乗車していたお客様が降りて来て、乗車待ちのお客様をバスに乗せるように言い、被災者の胸部を両手で押した。被災者は押されてバランスを崩し転倒し、その際に左手をついた。	41	40409	100~299

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to：https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_08.html